

ふじさわSDGs共創パートナー取組実績報告書

2024 年度の実績を次のとおり報告します。

報告日

2025年6月23日

企業・団体名

福祉クラブ生活協同組合

No	具体的な取組内容	2025年度の実績
1	③すべての人に健康と福祉 ⑪住み続けられるまちづくり ・ 宅配サービスの配達方法の一つの形として、地域の見守りや組合員のネットワークを活かす「ポイント」（組合員宅近隣での食材の受け渡し）54ヵ所で実施しています。 ・ 藤沢市「地域の縁側事業」は、生活圏域での連携をひろげ、健康促進（健康チェック）、交流の機会として実施。自治会の回覧板等での発信が定着し、計11回延べ40人参加につながりました。 ・ 福祉クラブの拠点を活かして、地域との交流をひろげるために、こども食堂をプレオープンしました。  	・ 買い物困難地域や高齢世代地域等必要な地域で宅配サービスのポイント機能を拡げます。 ・ 地域の居場所、世代間交流や健康促進のための企画を検討し、実行します。（健康チェック、茶話会、サロン、こども食堂等） ・ ボランティアや就労準備支援等での参加を継続して受け入れ、社会参加の機会をひろげます。 ・ W.Coという働き方で、多世代の社会参加の機会を創出していきます。
2	⑫つくる責任 つかう責任 ・ 食をテーマにしたイベントを提携生産者とともに企画（計7回）延べ117人の組合員や地域の方の参加がありました。  	・ 継続的に、生産者との交流や学習の機会などを通して、持続可能な生産と消費の考える機会をひろく発信します。
3	⑦エネルギーをみんなに クリーンに ⑬気候変動に対策 藤沢市内の配送センター屋上に設置している太陽光発電は、2024年度年間 247,346kwhでした。	・ 宅配サービスの食材容器リユースや、カタログ回収等のリサイクルを推進していきます。 ・ 再生可能エネルギー由来への切り替えを呼びかけます。